

俳句のふるさと愛媛から 第 23 回 日本子ども学会 学術集会 四国大会 2027.11.6(土)–7(日)



会場：認定こども園エンゼル幼稚園
(愛媛県伊予郡松前町)

生成 AI 時代のことばのチカラ、こどものミライ

開催趣旨

生成 AI をはじめとするデジタル技術の急速な発展により、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。その一方で、人と人とかことばを交わし、感じ、考え、自ら表現する力の重要性は、これまで以上に高まっています。第 23 回日本子ども学会学術集会（四国大会）では、「生成 AI 時代のことばのチカラ、こどものミライ」をテーマに掲げ、教育・保育、心理、情報、文化など多様な視点から、子どものことばの育ちと学びを探究します。四国四県をはじめ全国の研究者・実践者・市民が集い、俳句文化が息づく愛媛から、子どもの未来につながる新たな実践と研究を発信します。

(大会長：勝見安美 学校法人エンゼル学園理事長)

プログラム概要

11/6(土)

基調講演
シンポジウム
教育講演
ポスター発表
懇親会

11/7(日)

ラウンドテーブル
小林登「子ども学」賞贈呈式
榊原こども学奨励賞受賞者の紹介
市民公開講座

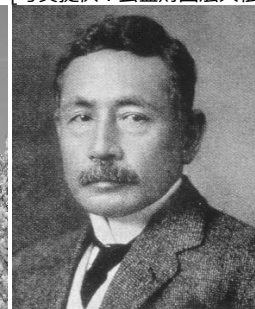
[写真提供：公益財団法人松山観光コンベンション協会]



道後温泉



松山城



夏目漱石



正岡子規

発表募集に ついて

- ・ラウンドテーブルの企画提案者、ポスター発表の筆頭発表者は、学会員に限ります。
- ・ラウンドテーブルは 2027 年 5 月、ポスター発表は 2027 年 7 月に募集開始予定です。募集要項は学会ホームページに掲載します。